



YUKI KOGYO

油機工業株式会社

REF. No. EWYU-CC-MM-001

マリン・ローディングアーム用

カムロックフランジ

取 扱 説 明 書



油機工業株式会社

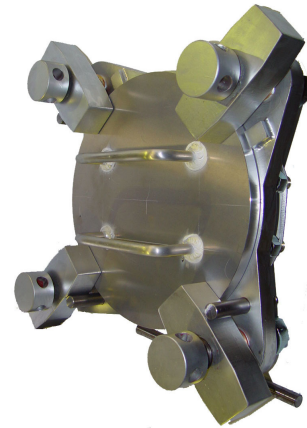
埼玉県志木市下宗岡4丁目2番12号

TEL: 048-473-4782 FAX: 048-476-3727

カムロックフランジ 取扱説明書

1. 接続前の注意事項

- 1) ローディングアーム格納時にはカムロックフランジにはブランクプレートが取り付けられています。
- 2) ブランクプレートを外す前にローディングアーム内に滞液が無いことを確認下さい。(ドレンバルブがある場合、バルブを開き滞液の有無を確認して下さい。)
- 3) カムロックのウイングナットを緩める時は各ウイングナットを少しずつ緩めるようにして下さい。アーム内部の圧力が上昇しているような場合(揮発性流体の場合や、外気温の上昇した場合にローディングアーム内部の圧力が上昇する場合があります。)には圧力が抜ける、内部の流体が飛び出ることがあるので近くにいる人は注意が必要です。



注意!

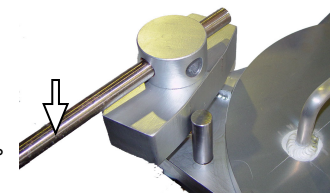
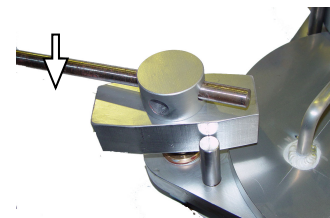
ウイングナットを開く時には、「滞油」「内圧」の無いことを確認すること。

2. 取扱手順

2. 1 ローディングアーム接続時

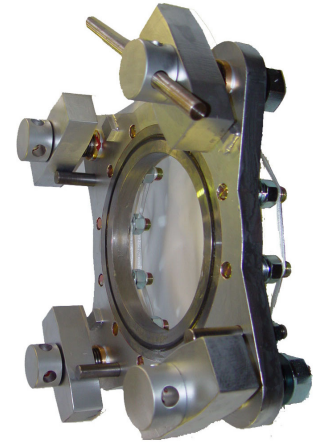
(1) ブランクプレートの取り外し

- 1) 滞油の無いことを確認します。(ドレンバルブがある場合にはバルブを開き、滞油の無いことを確認して下さい。)
- 2) 付属のハンドルをシャフトの穴に通し、反時計方向に回します。
- 3) フランジを締め付けているウイングナットが緩みます。
- 4) さらに回すと、ウイングナットがシャフトをいっしょに回転し、ストッパーに当たり止まります。
- 5) さらに回すとウイングナットが前進しフランジから離れてきます。
- 6) 上記操作を他のウイングナットについて繰り返します。
- 7) 全てのウイングナットが外れたらブランクプレートを取り外します。

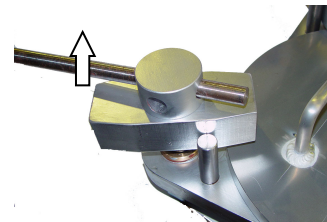
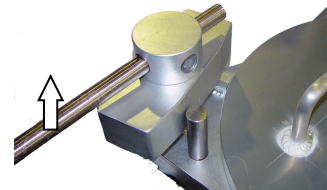


(2) タンカーフランジへの接続

- 1) ローディングアームを操作し、カムロックフランジをタンカーフランジ面へ合わせます。この時、カムロックフランジのシールに傷を付けないように注意して下さい。



- 2) ハンドルをシャフトに通し、時計方向に回します。
- 3) ウイングナットが回転し、ストッパーに当たり止まります。
- 4) さらに回すと、ウイングナットが後退しフランジ面に当たります。
- 5) さらにハンドルを時計方向に回します。ウイングナットがフランジ面を締め付けます。
- 6) 全てのウイングナットについて同様に締め付け操作を行います。



2. 2ローディングアームに切り離し

切り離し前の注意事項： 前述の「接続前の注意事項」を参照下さい。

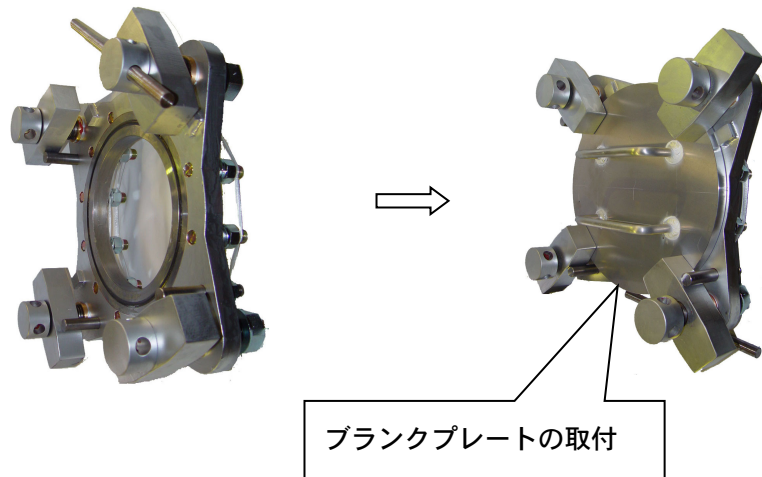
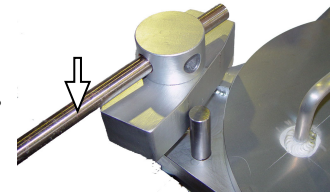
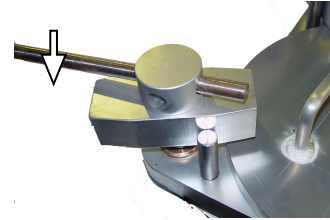
- 1) カムロックフランジを切り離す前に、ローディングアーム内に残液の無いことを確認して下さい。ローディングアーム内に残液がある状態でカムロックフランジを開いた時、残液がカムロックフランジの合わせ面から噴き出す場合があります。
- 2) カムロックフランジのウイングナットの操作は、切り離しの初めはゆっくりと行って下さい。急激な操作はローディングアーム内部の残圧の突出の為危険です。

注意！

カムロックフランジを開く時には、「残液」「残圧」の無いことを確認すること。

(1) カムロックフランジの切り離し

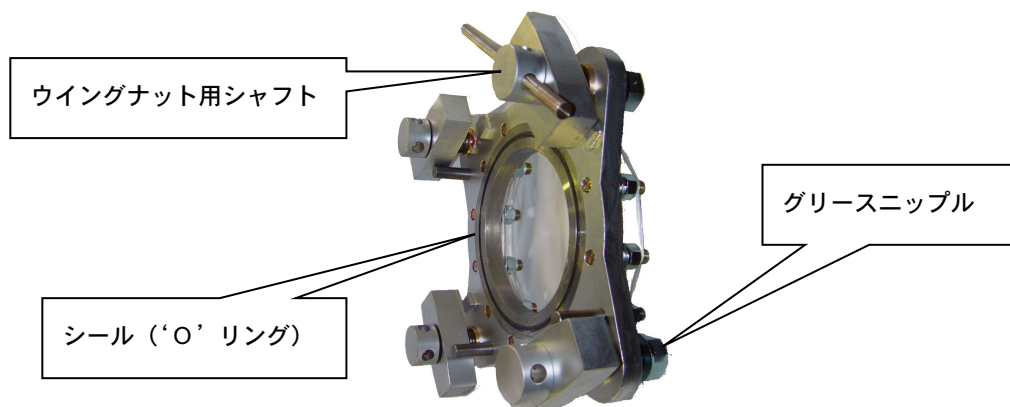
- 1) 付属ハンドルをシャフトに通し、反時計方向に回します。
- 2) フランジを締め付けているウイングナットが緩みます。
- 3) 次に、他のウイングナットを緩めます。
- 4) 全てのウイングナットを緩めたら、最初に緩めたウイングナットに戻ります。このウイングナットをさらに回すと、ウイングナットがシャフトをいっしょに回転し、ストッパーに当たり止まります。
- 5) さらに回すとウイングナットが前進しフランジから離れてきます。
- 6) 上記操作を他のウイングナットについて繰り返します。
- 7) 全てのウイングナットが外れたらローディングアームを操作し、タンカーフランジから放します。
- 8) シールに傷などが無いことを確認します。
- 9) ブランクプレートを取り付けます。(取付手順はタンカーフランジへの接続と同じ手順になります。)



カムロックフランジ 保守点検要領書

1. 日常点検

- 1) ローディングアームをタンカーに接続する前に、カムロックフランジのシール（‘O’リング）に傷等が無いことを確認して下さい。
- 2) カムロックフランジ操作時にウイングナット用シャフトがスムーズに動くことを確認して下さい。
- 3) ローディングアームの切り離し時にカムロックフランジのシール（‘O’リング）に傷等が無いことを確認し、ブランクプレートを取り付けて下さい。



2. 定期点検

- 1) グリース給油
使用頻度にも依りますが、一年に一回程度ウイングナット用シャフトのグリースニップルから給油を行って下さい。（グリース：万能グリースを使用）
- 2) シールの交換
使用頻度及び、使用流体により違いはありますが、日常点検においてシール（‘O’リング）の状態を確認し、必要に応じて交換するようにして下さい。使用頻度が少ない場合でも一年に一回はシールの交換を行うことを推奨します。

以上、